

科目名	声楽基礎				担当	杉山 由一		
形態	演習	単位数	1	開講時期	1年前期	実務経験	中学校教諭として合唱指導経験有	
必修	卒業：必修				ナンバリング	Y3608	DPとの関連	3
授業概要	<p>歌うことの楽しさを自ら実感しながら、自分の思いを歌に乗せて表現する。 上手に歌うために必要な基本的な技術や、練習の方法を学び、より美しく歌うことができるようになるための演習を行う。</p>							
到達目標 学習成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ア・カペラの曲を仕上げていくことを通して、歌うことの楽しさを感じ取る ・自分から表現できるように、思いを大切に歌えるようになる ・聴く人の心に届く歌声で表現することができる 							
授業計画	回	内容						
	1	歌うことについて	想いを大切にする自分らしい表現					
	2	歌唱演習①	自分の声域を知り、めあてを持って練習する学習方法の理解					
	3	歌唱演習②	腹式呼吸法の演習					
	4	歌唱演習③	共鳴腔の理解と演習					
	5	歌唱演習④	子音と母音の発音についての理解と演習					
	6	歌唱演習⑤	ア・カペラの簡単な2部合唱におけるハーモニーの感じ取り					
	7	鑑賞①	声楽のよさの感受					
	8	鑑賞②	音楽的な感性を育む					
	9	歌唱演習⑥	様々な練習形態による学習の理解					
	10	歌唱演習⑦	様々な練習形態による学習の演習					
	11	歌唱演習⑧	3部・4部などより難易度の高い曲の表現					
	12	独唱①	自分の個性を生かした歌唱表現 実技試験のための独唱練習					
	13	独唱②	〃					
	14	各人による成果の確認	個性的表現への挑戦					
15	まとめ	歌う喜びの確認						
評価基準	授業内容を理解し、自分の能力を高める努力をしたか							
評価方法	授業態度 20% その他 80% (実技試験)							
フィードバック 方法	毎時間学習カードに記入し、コメントをつけて講評する							
アクティブ ラーニング	グループワーク、歌唱の演習							
教科書	『新・声楽指導教本』／教育芸術社							
参考書	必要に応じて授業内で指示する							
履修条件	授業計画で示した内容を、基本的に無伴奏の曲（ア・カペラ）を使って学習する。自分から楽しく歌えるように努めること							
授業外学習								
オフィスアワー	学生支援課を通して確認のこと							